

プロスタンディン®点滴用 500µg 配合変化表

2019年1月  
丸石製薬株式会社

〈輸液での安定性〉

本剤1バイアル（500µg）を各輸液100mLで溶解し、室温・室内光下で外観変化、pH測定及び定量を行った。

輸液	試験項目	開始時	4時間	24時間	48時間	72時間
アミゼットB輸液	外観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	6.25	6.08	6.20	6.06	5.96
	定量 (%)	100	94	48	26	14
アミノトリパ2号輸液	外観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	5.68	5.51	5.53	5.56	5.49
	定量 (%)	100	96	78	65	55
アミノフリード輸液	外観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	6.71	6.69	6.52	6.50	6.49
	定量 (%)	100	92	78	64	50
アミノレバン点滴静注	外観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	6.02	5.85	5.93	5.89	5.38
	定量 (%)	100	79	54	36	23
ヴィーンD注	外観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	5.50	5.35	5.45	5.41	5.39
	定量 (%)	100	97	103	94	91
生理食塩液	外観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	6.27	5.75	5.73	5.73	5.46
	定量 (%)	100	98	96	95	97
ソリタ-T3号輸液	外観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	5.10	5.00	5.11	5.04	5.01
	定量 (%)	100	97	97	91	94
低分子デキストランL注	外観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	5.36	5.51	5.37	5.35	5.40
	定量 (%)	100	97	102	97	102
ハイカリック液-2号	外観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	4.45	4.40	4.45	4.47	4.43
	定量 (%)	100	96	92	93	91
ハルトマン輸液 pH8	外観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	8.27	8.23	8.08	8.16	8.09
	定量 (%)	100	96	94	87	84
ピーエヌツイン-2号輸液	外観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	5.24	5.14	5.09	5.14	5.08
	定量 (%)	100	90	76	67	60
フィジオ 35 輸液	外観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	5.06	4.94	5.02	5.00	4.96
	定量 (%)	100	98	91	93	93

輸 液	試験項目	開始時	4 時間	24 時間	48 時間	72 時間
フィジオール3号輸液	外 観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	4.56	4.58	4.52	4.64	4.64
	定量 (%)	100	99	100	103	97
5%ブドウ糖液	外 観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	5.17	5.24	5.02	5.04	5.88
	定量 (%)	100	95	91	93	94
フルカリック 2号輸液	外 観	黄色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	5.30	5.35	5.37	5.24	5.27
	定量 (%)	100	101	83	72	64
ポタコール R 輸液	外 観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	4.92	4.92	4.94	4.90	4.90
	定量 (%)	100	95	102	91	92
モリブロン F 輸液	外 観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	5.91	5.95	5.98	5.92	6.02
	定量 (%)	100	88	42	20	10
ラクテック G 輸液	外 観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	pH	6.57	6.41	6.53	6.49	6.45
	定量 (%)	100	98	93	94	92

定量値は開始時の量を 100%として表した。

- ・ アミノ酸輸液と混合した場合、長時間保存により含量低下が認められる。
- ・ ■ : 定量値が 90%未満のもの

〈pH 調整時の輸液での安定性〉

本剤 1 バイアル(500 $\mu$ g)を各輸液 100mL で溶解し、メイロン静注 7%5mL、20mL を添加して室温(20~26 $^{\circ}$ C)・室内光下で外観変化、pH 測定及び定量を行った。

輸 液	メイロン量	試験項目	開始時	4時間	24時間	48時間	72時間
生理食塩液	5mL	外 観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
		pH	8.54	8.26	8.30	8.30	8.32
	20mL	定量 (%)	100	96	93	88	84
		外 観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
ソリタ-T3号輸液	5mL	pH	8.23	8.24	8.27	8.52	8.37
		定量 (%)	100	94	90	87	81
	20mL	外 観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
		pH	8.14	8.15	8.19	8.31	8.31
5%ブドウ糖液	5mL	定量 (%)	100	97	95	89	84
		外 観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
	20mL	pH	8.20	8.22	8.23	8.62	8.51
		定量 (%)	100	96	94	88	81
5%ブドウ糖液	5mL	外 観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
		pH	8.33	8.42	8.40	8.45	8.42
	20mL	定量 (%)	100	98	95	89	85
		外 観	無色澄明	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
5%ブドウ糖液	20mL	pH	8.37	8.30	8.32	8.54	8.35
		定量 (%)	100	99	94	92	84

定量値は開始時の量を 100%として表した。

- ・ ■ : 定量値が 90%未満のもの